

三重県のり情報

＜発行＞三重県漁業協同組合連合会 指導部

(住所) 三重県津市広明町323-1
(Tel) 059-228-1205
(HP) <http://www.miegyoren.or.jp/>
*ネット上で公開しています。「養殖情報ネットワークみえ」のトップページに入力があります。

【海況=10日・栄養塩動向調査結果】

＜水温＞各漁場の水温は7.4～11.1℃、白子港の水温は平年よりやや高め、比重は平年並です。
＜プランクトン＞現在、植物プランクトンの発生している漁場があります。今後の動向に注意してください。
＜栄養塩類＞鈴鹿以南で少なくなっており、鈴鹿、南勢地区では極端に少なくなっています。
【名古屋港の潮位偏差・毎時偏差速報値(気象庁)】
12日0時～9時現在、潮位図に比べて -12cm～ -6cmで推移しています。

★情報収集、普及活動、試験分析担当

＜桑名～南勢明和＞津農林水産事務所水産室
(tel)059-223-5132
＜南勢伊勢～鳥羽＞伊勢農林水産事務所水産室
(tel)0596-27-5189
＜鳥羽＞鳥羽市水産研究所
(tel)0599-25-3316
＜試験分析等＞
三重県水産研究所鈴鹿水産研究室
(tel)059-386-0163

★本紙の無断転用・複写等は固くお断りします。

【お知らせ】
次回の栄養塩動向調査は2月17日(水)です。
*採水は16日(火)
り情報の発行は18日(木)の予定です。



この時期の注意点等

鈴鹿以南で栄養塩が少なくなっており、極端に少なくなっている地区もみられます。今後の情報に注意してください。

10日の調査では、鈴鹿以南で栄養塩が少ない状態で、特に鈴鹿、南勢地区で極端に少なくなっており、葉体の色調低下も一部でみられています。また、珪藻プランクトンも先週に続いて広範囲で発生しているため今後、栄養塩量の回復が遅れる可能性もあります。週末は降雨の予報のため、海況の回復に期待したいところです。
今後、生産性が低下してきた網は早めに撤去し、出来る限り潮通しを良くして栄養塩の競合を避けること、また早めのサイクルで摘採することを心がけて生産を進めてください。

次回の栄養塩動向調査⇒2月17日(水)

2月12日第5回共販結果 ()は去年同期
枚数: 31,034千枚 (35,283千枚)
金額: 329,611千円 (360,931千円)
平均単価: 10.62円 (10.23円)

**第6回共販(2/26)出品見込数量
3,120万枚(2/12現在)**

6回汐(2/26)出品見込数量:桃取400万枚、答志350万枚、菅島350万枚(鳥羽地区計1100万枚)

【三重県り情報(PDF版)はwebで見ることもできます】
『養殖情報ネットワークみえ』トップページ
<http://osakana-mie.com/>
【栄養塩動向調査が携帯電話で閲覧できます】
http://osakana-mie.com/cgi-bin/mie_gyo/user/phone.cgi
上記アドレスをbookmark登録してご利用ください。
または、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスしてください。
*機種によっては利用できない場合があります。



★り情報はweb上で閲覧されることをお奨めします。※PDFファイルをご覧になるには、アドビシステムズ社のAdobe Readerが必要です。